

模型飛行機クラブ会報 **Launchers** 2009年1-2月号

2009年記録会は2月15日(日)HLGは松伏・PLGはグリーンパーク(9:00～12:00)です！

2009年記録会は3月15日(日)HLGは松伏・PLGはグリーンパーク(9:00～12:00)です！

2009年のFF界はどうなるのでしょうか。と言うのは世界的に有名な大宮田んぼが使えなくなり、FFサロン・大宮田んぼがなくなりましたので、これまでここで開催されてきた競技会をどうするかが悩ましいのです。寒中杯はグリーンパーク開催のようですが、場所が狭いために小型機大会にならざるをえません。そうすると大型中型機の競技会が今後どうなるのか。

昨年まで今ごろは、新春2回の競技会が終わって、きしめん大会と選手会競技の準備が常だったが、今年は勘が狂って調子が悪い。暇があると地図を開けて競技会に使えそうな場所を探している。

田んぼがダメなら、田んぼに囲まれた公園か広場で競技会を開催し、ヒコーキは外に回収に行く手しかあるまい。そんな場所をみんなで探しましょう

昨年末から使い始めた松伏公園は、周辺田んぼ利用型でHLGはともかく中型の競技会をやるには少し狭い。このままでは広い場所での競技会は地方大会に期待するしかないのか。そうすると新潟大会、これまでより力を入れなければ、ともかく、いずれの競技会も大勢参加しましょう。

会計報告と会費納入のお願い

松伏緑が丘公園の紹介

記録会報告	08年12月記録会HLG / PLG、	09年1月記録会HLG / PLG、
お知らせ	きしめん大会案内	関西国際級競技会案内
FFサロン	世界選・クロアチアの紹介	ミニクブ'2009の製作・高田富造
	公園用ファイバーショットの製作	

雑談天国

寿命

編集後記

2008年会計報告と会費納入のお願い

平尾

ランチャーズ会費の納入率は近年安定してるので、会費は当分の間2000円で頑張りたいと思います。会費から会報、記録会カップ等諸費用をまかなっていますが、現物での寄付(LP、用紙、封筒)もあり、今年も無事黒字で終わることが出来ました。会員皆様のご協力に感謝します。紙会報の読者(75名)と電脳会報の読者(平均1,000名超)のバランスも気になりますが、これも模型飛行機の普及活動と考えればご納得頂けると思います。「ランチャーズ会報」はアメリカやイギリスでも見ているようで、HLGの製作等に立っているようです。

ついでながら、現在の大理石製ランチャーズカップは昨年から入手出来なくなり、今年4月から樺のカップに変更しますので、ご了解下さい。会の運営、会報等にご意見等があれば、ガンガン発表、ご提案下さい。最後に、今年も会費納入をよろしくお願ひします。

2007年度会計報告(単位:円)

大項目	中項目	金額	合計
収入	会費(44人、購読会員を含む)	88,000	122,171
	LP寄付による売上	20,000	
	前年度繰越し	14,171	

支 出	送料(6回分)	35,520	71,029
	事務消耗品等	27,058	
	カッププレート代金	9,774	
	合宿費補助	5,000	
	田んぼお礼(粗品)	2,677	
	JMAバッチ購入	3,000	
繰 越 金			39,142

松伏緑が丘公園他の紹介

昨年12月からお世話になっている「松伏緑が丘公園他」の紹介です。

昨年、大宮田んぼがダメになると言うので、会員の協力を得て飛行場探しに奔走しました。しかし、東京西側には適地がなく、大宮の最も近い場所として埼玉県松伏町になりました。その「県立松伏緑が丘公園」は、グリーンパークと違って付近人口が少ないので日曜日の公園も空いています。又、定着しているヒコキグループもいなそうです。公園そのものは広くはありませんが、木が少ない事と工事中の公園用地を含めると大型機も飛ばせる環境です。又、無料で広い公園駐車場のすぐ側が田んぼで、そこは大宮田んぼの2/3(650m角)程の広さでHLGを飛ばすには十分な広さです。

田んぼの周りは住宅が増加中で、とうぜんながら気を使う必要があります。しかし、礼儀正しく慎ましく飛ばせば当分の間は飛ばせると考えます。農家の高齢化等で田んぼ環境も変わってきたので、なるべく目立たないように、表彰式や食事はなるべく公園を使う等、施設を上手に利用する必要があります。幸いに公園内にトイレや店があって、弁当お菓子ジュース等が購入できます。場所も内陸なので気流が安定していて、大宮田んぼに準じて良い場所だと思います。横浜方面の方々もぜひ参加して下さい。

2008年12記録会の結果(HLG/CLG)

12月HLG記録会報告

相沢、平尾……

大宮から新天地の松伏に移動、大型HLGが飛ばせるのありがたいことです。会場のもろもろの詳細はわかりません。過去にラジコン飛行機がガンガン飛ばして地元の有志がラジコンフライヤーに退参してもらったいきさつがあったそうです。これは吉田さんが地元の有志の方にお会いして得た情報です。ところで、記録会の方は遠方になってか常連の春山さん、井村さん、野中さんの顔が見えずさびしい感じでも10人がエントリー、鬼の居ぬ間に優勝を狙おうと幾人かは張り切り切りましたが、終わってみれば石井さんと三田さんでフライオフで結局石井さんが2秒上回って優勝でした。新人?の坪井実さんが凄いパワーを見せてくれました。サウスポーのオーバハンドからの投げ上げはすざましいパワーです。ただ者ではない! 聞くところによるとプロボーラとか、投げ上げるパターンが安定していてさすがです。投げるときの軸がぶれず独楽のような無駄のなさです。今回は小ぶりの機体でしたが大型も持っていたので次回以降が楽しみです。ということで、大型HLGは当面松伏でやりましょう。松伏を大事に使うことへの協力をお願いいたします。ずーと使えますように!!!!(相沢)

今回は私は欠席でしたが、今後新天地での新しいメンバーが増えそうな予感で、ぞくぞくして風邪を引きそうです。それもこの辺り出身の三俣、稲葉選手を超える強力な選手が大勢居るようで、このメンバーを引き連れて遠征すれば関西中部に勝てるで……。写真で見ると小型機を飛ばしいてるようなので、早く中型、大型機を作って挑戦して欲しい。しかし、その小型機で250秒超は凄いわ。しかし、あかりちゃんでも200秒超ですから、老いたりとは言え相沢会長のブービーは何ごとですか。これでは新進のランチャーに示しがつかん

12月HLG記録 12月21日松伏公園、晴、17度、北風0～4m、60秒MAX 5/10投

NO	選手名	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	合計	F 1	F 2	総計
1	石井 満	42	60	60	60	60	60					300	24/49		349
2	三田祐一	60	27	60	40	60	60	60				300	39/47		347
3	稲葉 元	36	50	60	36	59	60	60	60	32	27	295			295
4	斉藤パパ	60	41	60	36	57	48	0	60	09	44	285			285
5	坪井 実	46	60	32	56	43	60	34	35	05	37	282			282
6	吉田利徳	38	52	60	31	41	41	60	60	35	01	273			273
7	斉藤 浩	34	42	36	60	29	48	60	60	04	43	271			271
8	三俣 豊	31	27	33	40	60	38	34	25	51	42	231			231
9	相沢泰男	53	34	34	32	39	31	41	29	43	55	230			230
10	石井あかり	29	21	34	40	21	28	60	16	46	17	209			209

12月PLG記録会報告

河田(平尾)……

上昇、下降気流が混在する状況で5連続MAX.の斉藤さん、機体の調整に苦労した工藤さん、3機口スした河田の3人のFOとなりました。60秒の第1FOで2人残り、第2FO時間無制限1投勝負で斉藤さんの待ちに待った初優勝でした。おめでとう。3MAX.の原さんサーマルに嫌われました。天をあまく見たらいけません。次回はFOに残りましょう。

新天地での記録会、多少は不慣れな面があったのですが、勝つべき人はしっかりとマックスを出して3人のフライオフ、ここからはウンでね。新天地の難点は公園のそばに池があることです。しかしこれは、風をしっかりとみて決してそちらには飛ばさないように注意するしかありません。

12月PLG記録 20.12.21 松伏公園、晴、北風0～4m ゴム1グラム 40秒MAX.

順位	選手名	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	10	合計	F1	F2	総計
1	斉藤竹彦	40	40	40	40	40						200	06/60	90	350
2	河田 健	40	40	38	40	40	40					200	50/60	53	313
3	工藤陽久	40	40	36	40	29	40	34	40			200	48/35		248
4	原 国光	40	38	36	40	34	37	40	33	31	31	195			195
4	吉本 一	40	11	30	39	06	40	36	36	40	34	195			195
6	勝山 彊	35	33	40	35	09	27	37	30	29	28	180			180

2009年1記録会の結果(HLG/CLG)

1月HLG記録会報告

平尾……

新天地・松伏公園他で2回目の記録会です。参加者は12名とマズマズで、その他に腰が悪いと自称する井村氏と何故か飛ばさなかった菅野アッシー君が現地視察に来てくれました。この場所になって初めてはるばる横浜から、2時間かけ春山、野中、池田の3選手がカップを狙いで来てくれました。

この会場で近くなった石井満選手、それと距離は近くなったが高速がないので走る時間は長くなったのは相沢選手と平尾です。遅れながらも滅多に顔を見せない久保選手も駆けつけて、大型UHLGをヨッコラショと投げていました。それと今回も地元の三俣、稲葉両選手をしたった？斉藤浩選手、坪井選手が参加してくれました。新メンバーが来てくれるのも新会場の魅力で、古参選手はガンガン投げねば苔が生えるぞ。

まずは公園の駐車場に車を入れてから、ヨッコラヤッコラと荷物を運んで競技会場へ。面倒ですがこれも、ここを長持ちさせようとの努力です。もっとも荷物だけ先に運んでおく手ありで、人間だけだと目立たないので、後は品行方正、あまり声を立てず、立ちションもせずヒコーキに専念です。

前回と同様に今回も注目は、斉藤浩選手と坪井選手の高度です。投げるのを見ていると、イヤイヤ、やたらと上がるのでアキレテ何となく笑ってしまいます。えらい事になったものです。しかし、まだまだ飛ばしているヒコーキが小さいので大型UHLGには敵いません。しかし、しかしです、追いつくのも時間の問題でしょう。

勝負の方は、さすがにお金をかけて遠くから来た春山、野中選手がフライオフに残り、それを追って石井満選手が7Rで300秒にして3人のフライオフです。90秒勝負となって、1投目は春山、野中両選手が、何と74秒の同タイム。2投目で87秒を出した野中選手の勝ちとなりました。3位は風邪気味で不調の石井満選手でした。この日の三田選手は新作機を調整しながらの挑戦で、未完のママ終わり4位は残念。野球投げでは6位に稲葉選手がつけて面目を保った。ここまでが250秒超。

斉藤パパは250秒に1秒欠けの249秒で7位、この場所やや足場が悪いのでマックスを出すには慣れが必要か。この日おとなしかった池田選手が8位、やたらと上がる斉藤浩選手が9位、やはり上がるだけではダメなんですね。続いてこれも高く上がる坪井選手が10位、先輩の三俣選手が後輩に気を使っての11位、久保選手はやたらと大きいUHLGを投げて同11位、ヒコーキは大きすぎると墜落してのダメージもデカイし、体力も必要になるのでソコソコがいいのかも、しかもこのヒコーキ滑空は素晴らしいのだが、飛び方が空中に停まっているようで面白くない。ヒコーキは面白くないと…。

1月HLG記録 1月18日松伏公園 曇り 3度 風1~4m 60秒MAX 5/10投

NO	選手名	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	合計	F 1	F 2	総計
1	野中正治	60	60	60	60	60						300	74/87		387
2	春山清夫	60	60	57	60	37	60	60				300	74/62		374
3	石井 満	60	60	44	60	60	54	60				300	14/49		349
4	三田祐一	60	49	56	60	31	37	43	48	37	60	285			285
5	平尾寿康	60	40	48	42	51	60	42	60	36	44	279			279
6	稲葉 元	46	40	32	57	53	60	36	58	36	44	274			274
7	斉藤勝夫	48	39	22	47	43	60	41	51	39	42	249			249
8	池田 昇	33	37	31	45	37	43	25	49	60	38	235			235
9	斉藤 浩	17	31	40	27	49	25	60	41	31	43	233			233
10	坪井 実	35	30	31	35	30	39	40	37	41	32	192			192
11	三俣 豊	26	47	26	48	23	32	27	27	03		181			181
11	久保晃英	60	38	60	23	0						181			181

1月PLG記録会報告

河田……

急に会場が変更になった為3人と寂しい記録会になりました。強風乱気流の条件のもと、トレーナー一改で5MAXの工藤さんが優勝しました。(河田)

記録会直近になってグリーンパークが子ども凧揚げ大会で使えなくなったのです。そのせいと風邪が流行っているので参加者は少なかったのですが…。この日河田さんは回収が大変だと盛んに前宣伝してましたが、これ気力の衰えをごまかす?? いや・そうではなくて相性が悪いのだと思います。

まだ土地勘がない上に、田んぼの稲株が残っているのでチッチャナPLGは草に隠れて探しにくい。広々としたところで飛ばす楽しさと、大勢でガヤガヤとやる競技会の楽しさとどちらを取るか難しい選択です。自転車に来ていた選手は、この場所まで遠くてムリかな。

1月PLG記録 1月18日松伏公園 曇り3度 風1~4m風 60 秒MAX 5/10投

順位	選手名	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	10	合計	F1	F2	総計
1	工藤陽久	60	60	60	07	48	60	60				300			300
2	河田 健	49	58	48	42	53	60	60	55	43	41	286			286
12	吉本凌一	40	42	56	42	18	50	47	53	28	35	248			248

お知らせ

平成21年度きしめん大会案内

開催日時	平成21年2月22日(第4日曜日) 8時30分開会式、8時45分競技開始
開催場所	三重県鈴鹿市池田町タンボ
種目	中型混合級 E・F1J級、G・F1H級、R・F1G級の機体。2分MAX5ラウンド HLG級・1分MAX10ラウンドの上位5ラウンド 小型混合級・スパン30インチ以下・ゴム重量10グラム以下のゴム動力機なら、どんな機体でも参加できます。1分MAX3ラウンド。ただし、3ラウンド中に1MAXを獲得した競技者は3ラウンドの試技をすべて行うことなくフライオフに進むことができる。
参加費	2000円、ただし中学生以下は無料とします。複数種目のエントリーの場合、追加種目ごとに1000円お支払いください。
その他	当日、現地にて競技参加を受付けます。当日の天候等によりラウンド数やMAXを変更する場合があります。原則として選手同士の相互計時とします。参加者はストップウォッチを持参してください。また双眼鏡を持ってみえる方はご用意ねがいます。事故が起きた場合は競技者本人の責任において対応してください。
主催 実行委員	CFFC 中型混合級 - 吉川強、佐藤宏彦、吉田潤、HLG級 - 掛山吉行、 小型混合級 - 竹内栄重、鈴木勝

平成21年度関西FF国際級競技会案内

主催 期日	関西フリーフライトクラブ連合会、大会委員長・岩村慧一、競技委員長・高田富造 3月14日(土) (受付) 午後3時～5時30分、宿舍会議室。振込受領書、機体仕様書提出。(ミーティング) 午後5時30分～6時 宿舍会議室。(夕食、懇談) 午後6時 3月15日(日) 午前6時30分現地集合、(競技) 午前7時30分～12時25分、 (決勝) 午後1時30分、(終了) 午後3時予定。
場所 種目 競技 参加資格 参加費	滋賀県東近江市能登川町大中北地区田んぼ F1A(曳航グライダー)、F1B(ゴム動力)、F1C(エンジン) 競技は3分MAX5ラウンド。但し、競技委員長の判断で変更する場合があります。 当日有効のJMAの模型飛行士登録者。 14,000円。夕食は宿舍で会食、朝食と昼食は各自で準備。同伴者は、9,500円。当日参加者(弁当無し)5,000円。
宿舎	休暇村近江八幡(西館) 523-0801 滋賀県近江八幡市沖島宮ヶ浜 Tel: 0748-32-3138 Fax: 0748-32-8650 http://www.qkamura.or.jp/ohmi
申込方法	参加種目、JANO、禁煙・喫煙の別、同伴者の有無、当日参加を記載の上、郵便振込みにて。2月20日(金)締め切り厳守。 郵便振込み取り扱い口座番号 00990-0-154816、加入者名・今村利勝 いったん納入された参加費は理由の如何を問わず返還しない。
通知他	参加申込者には、競技細則および機体仕様書用紙を送付する。機体仕様書は記入の上、当日受付に提出する。但し、種目の参加申込者が3名に満たない場合は、その種目を取りし参加費は返却する。
損害賠償	人畜、土地、建物、農産物その他の物に損害を与え、賠償が必要な場合は、当事者である参加者が全額を負担する。

- 安全監視 安全監視班を配置するが機体の回収は参加者の責任でおこなってください。
 機体検査 随時検査をおこなう。不合格の場合には、それ以前の記録は全て無効となります。
 選手の責務 選手は計時員の補助員または計時員として計時に協力すること。
 連絡先 大会事務局 〒612-8495 京都市伏見区久我森の宮町10-102
 今村 利勝 /Fax 075-933-4699
1. 駐車は南北水路沿い農道の東側1列、2. ゴミ、煙草の吸殻、空き缶は各自持ちかえり、3. 田んぼへの立ち入りは最短距離とする。4. トイレは大中神社、水車公園、味菜村即売場にありませぬ。
- 協力 京都フリーフライトクラブ、八日市スカイフレンズ、長居スカイフレンズ、大阪ピッチクラブ、中部フリーフライトクラブ、平城宮有志、大中北地区

FF文化サロン

2009年FF世界選手権競技会場・クロアチアの紹介

……平尾

1. 開催場所 クロアチア共和国
 2. 開催日時 2009年7月19日(日)～26日(日)
 競技日 21日F1A、22日F1B、23日予備日、24日F1C
3. 日本チーム
- | | |
|-----------|----------------------|
| チームマネージャー | 和田 光信 (代々木スカイフレンズ) |
| F1A選手 | 生駒 大造 (長居スカイフレンズ) |
| | 白井 庄二 (長居スカイフレンズ) |
| | 村上 善信 (長居スカイフレンズ) |
| F1B選手 | 岩田 光夫 (代々木スカイフレンズ) |
| | 田岡 眞 (東京選手会) |
| | 西澤 実 (中部フリーフライトクラブ) |
| F1C選 | 江連 明夫 (東京選手会) |
| | 関沢 一雅 (ランチャーズ) |
| | 増田 哲司 (京都フリーフライトクラブ) |

4. クロアチア共和国の紹介と注意すべき事

正式国名 クロアチア共和国、国歌 Lijepa Nasa Domovina(我らが美しき祖国)

面積 5万6542km² (九州の約1.5倍) 人口 約450万人

首都 ザグレブ Zagreb 元首 メシッチ大統領、政体は共和制

民族構成 クロアチア人89.6%、セルビア人4.5%、そのほかハンガリー人、スロヴェニア人、イタリア人、アルバニア人など、競技での公用語はクロアチア語と英語である。

宗教 ローマ・カトリックが88%、そのほかセルビア正教など

現在クロアチアに在住の日本人は110名、日本にいるクロアチア人は83名、日本からの輸出は42億円、輸入は主としてマグロ、ワイン等で120億円である。日本から進出している企業は矢崎、オリンパス、トヨタ、マツダ、ミノルタ等がある。

日本クロアチア協会の宣伝文

サッカー好きの人達は、ボバンやシケールがいて、カズもプレーしていたこともあるサッカー王国という印象を持っているかもしれません。また格闘技ファンは、ブランコ・シカティックやミルコ・フィリポッチといったK-1ファイターの名前を思い浮かべるかも知れません。

クロアチアを訪れたことのある人のイメージは、「青い空」、「美しい海」、「ロマンチックな中世の宮殿跡」、「ウィーンのようなお洒落な街並」、「人懐こい人達」、「平和で安全な街」、「ワインや新鮮なシーフードのおいしい国」、「足の長い美人の多い国(これは男だけのイメージか!!)」といったものです。

クロアチアと言えばアドリア海です。イタリアとアドリア海を挟んで対面に位置しているのがクロアチアです。その海の美しさは世界有数で、昔からヨーロッパ中から観光客が集まっていました。クロアチアが「アドリア海の秘宝」と呼ばれるのは、この美しい海岸線ゆえです。そしてそれに加え、内陸部には沢山の温泉が湧く山々、世界遺産にも登録されている美しい湖、ウィーンを小さくしたようなお洒落な街ザグレブ...と小国のわりに多彩な顔を持っています。クロアチアはヨーロッパでは、かくれたリゾートとしてすでに観光名所となっています。また日本人の中でもヨーロッパ旅行通の人達の間では密かに絶大な人気があるのです。イタリアにはもう行きあきた人、ウィーンやプラハももう見たし...、そんな人達を満足させるヨーロッパ最後の秘境、それがクロアチアです。

その他 【運転について】

クロアチアはウィーン条約加盟国ではありませんが、日本の国際運転免許証はクロアチア国内で有効です。但し、長期間滞在予定の方は、日本の運転免許証をクロアチアの運転免許証に切り替える手続きが必要となります。レンタカーを借りる際には、国際運転免許証に加えて、旅券、クレジットカードの提示を求められることが通常です。また、保険に加入していないと入国を拒否される場合がありますので、訪問先の国内で有効な保険に加入し、それを証明する書類を携帯することを忘れないようにしてください。クロアチア国内での車の運転は、右側通行という点以外は日本と大きな違いはありません。しかし、現地のドライバーの運転は乱暴で、急ハンドル、急停止など日常茶飯事となっており、高速道路ではかなりスピードを出している車もありますので、車間距離をとるなど防衛運転に心がけてください。また、交通法規に違反すれば取締の対象となりますので、道路標識、標示に従って運転してください。

【旅券の携帯】

昨年、日本人旅行者が旅券不携帯で警察に拘束される事案が発生しました。旅行者は旅券をホテルのセキュリティーボックスに預け、クロアチア国内をバスで観光していたところ、警察による検問で身分証の提示を求められたため、旅券不携帯の理由を説明しましたが、直ちに最寄りの警察署に連行され、取調べのうえ、長時間拘束されています。当地では国境警備対策のため、国境付近をはじめ各地で検問を行っており、その際旅券の提示を求められることがありますので、ホテルから外出する際は旅券を携帯するよう心がけてください。

【風土病】

クロアチアには、中東欧地域特有の風土病「ウィルス性脳炎」(症状は日本脳炎に似ている)があります。この病気が主に発症している地域としては、クロアチア北部のかかなりの地域が含まれています。

この病気はダニを介して感染するのでダニ脳炎とも言われ、初期にインフルエンザに似た症状を示した後、脳炎を起こして、麻痺等の後遺症を残したり、場合によっては死に至るケースもあります。

この病気の感染源となるダニは、森・林だけではなく都市部の公園などにも生息している可能性があるため、安易に木に触れたり、芝生等に寝転がったり、裸足で歩いたりせずに、よく整備されたところを通行するなどの注意が必要です。さらにこの病気は、ひとたび罹患すると治療法がないことから、予防策として現地の医療機関においてワクチンを予め接種しておくようお勧めします。

5. 競技場所

競技場の位置はL型に曲がったクロアチアの中間にあり、ボスニア・ヘルツェゴビナの国境のそばで海拔600m、広さは3km×4km程度のほぼ平らな草原で周囲を山に囲まれている。雨期には湿地になることもあるらしい。雨の日は7～10日/月となっているので降らない事を祈る。競技会開催の時期の気候は平均気温18度、最低10度～最高28度であり、海拔が高いので比較的過ごしやすいようだ。風はデータが小さくてよくわからん。しかし内陸なので穏やか・・・？

今回特に注意すべきは、この場所が海拔600mの位置にあり気圧が670mh(平地では気圧760mh)と低い事である。但し、この空気密度では、走ってもさほど息が上がる事はあるまい。しかし、滞空性能は平地の85%になり270秒飛ぶヒコーキでも230秒しか飛ばない。これはF1A、B、Cとも同じ条件であるが、それぞれの種目によって注意すべき事項に差がある。例えば、F1B、Cのモーター

ランは短くなる。エンジン機の場合は時間を調整できるが、F1Bの場合プロペラの抵抗が減るのでモーターランは32秒付近になると予測する。だがF1Aのバント上昇高度はどうなるのか…。この点については、モンゴルでの経験が役に立つ筈である。いずれにしろ、第1ラウンドの210秒マックスは平地より要注意で、その他のラウンドも滞空マージンが少ないので油断は禁物である。但し、全員同じ条件なの優秀な選手であれば、平常心で飛ばせば当然フライオフに残る。この程度の空気密度では、走ってもさほど息が上がる事はあるまい。

6. 宿泊施設等

競技場に最も近い町？コレニカ(KORENICA)には幾つかのホテルと沢山のアパート、部屋、及び休暇用の住宅がある。地図で見た限りでは、村に近い印象である。一泊の費用は3000円/人(ベッド+朝食)程度のだ。通貨はクーナで、1クーナ=17円らしい。しかし、どんな値打ちなのかいかにも解りません。商用電圧は2又220ボルトである。又、コレニカから競技場までの距離は約7kmと近いので30分以下で飛行場に行ける事は素晴らしい。

昼食はフィーには含まれていない。但し、有料で競技場に新鮮な食事、飲料等を用意している。現地の写真を見ると綺麗な草原なので、ここでヒコーキを飛ばすのは、さぞ楽しかろうと推察する。

ミニクープ 2009 ・正統かつ安直な工法、なおかつエコノミー ……高田富造

昨年秋のミニ国際級競技会には F1G で初めて参加しました。平城宮の LP の常連からは「そういうのも作らはんにゃな」と感心され、KFC メンバーからは「LP 以外のものを飛ばすのは久しぶりに見た」と冷やかされ、結果は 4 位で欲が出てきました。F1G も作っていますが同時にミニクープに魅力を感じていくつか作りました。天候が悪くて出かけられない鬱憤ばらしに今年になって 1 機作りました。このところのわたしのコンセプトは「正統かつ安直な工法、なおかつエコノミー」です。

年末に作ったのはリブ組みでした。ポブ・ホワイト流の*組みです。なかなか軽くて剛性も十分なのですがミニクープのサイズになると老眼と震える指先には限界でした。そこでなんとか安直に、短時間で組めないか考えました。それが芝地流の前縁をバルサのむくで D-BOX のように見立てる方法でした。バルサを幅広く、厚くすれば剛性はありますが重量が嵩みます。バルサの質も合わせてせめぎあいをして図面の寸法で落ち着きました。結果は十分でした。まだ幅を狭くしても大丈夫です。

後縁材はカーボン角材です。これまで安直さ、入手しやすさからカーボン丸棒や釣具の穂先を使っていましたが、国産で安く売り出されました。0.8 × 1.2mm の2mものが 210 円でっせ！リブにはもちろんカーボンのリブキャップを上下に貼ります。とくに水平尾翼は5 × 5 mm バルサ棒の前縁に上面ストレートの翼型ですから簡単です。これでもガチガチです。短冊リブで組んでから上面をサンディングです。垂直尾翼は可動にしたいので、前縁にカーボンパイプを使い胴体からの支柱で受けました。F1Gでは1 mm のカーボン丸棒を胴体に貫通させましたが、ミニクープでは細くリンケージラインを通せん坊するのであきまへん。

胴体にL型のピアノ線をケブラー糸で固定してそこへ 1.1 のパイプを被せました。歯医者さんで体験した工法です。ぜひ受診を。ストッパーは7mmのコの字アルミアングル。胴体はカーボンパイプが間に合わずバルサ巻きです。モンリオールは「鬼に金丸」の金丸英一さん。重いが発航の設定に手間取るので採用です。プロペラは石井英夫師匠の図面です。ガラスクロスをエポキシで貼りました。

要領よい方法は高橋師匠がランチアズ掲示板に書いています。

図面に示しましたがこれで35gに納まりました。もうすこし見直せばミータイマーを搭載する余裕は作れます。今回は出口東生さんのクールチューブです。数秒の管制はむずかしいです。輪ゴムの引っ張り具合を慎重に測ります。エレベーターとラダーのラインからの輪ゴムをダブル掛けします。

4 秒ほどで VIS が外れ、さらに2秒ほどでラダーが外れます。ラダーの時間は長くしたいのですが妥協です。結果的には、初期のペラの反トルクが強くて間に合ったのでラダーは固定しました。ミニクープは 1/8 スーパータン の 8 条ですから頭を押さえるには VIS は必須です。図面別添

(備考) 材料の購入リスト:

(株)ウインドラブ <http://www.windlove.net/e-shop/a03.html>

カーボン角材 0.8 × 1.2 × 2,000-¥210、0.8 × 2.4 × 2,000-¥315 0.8 × 3.6 × 2,000- ¥ 459

カーボンパイプ 3 × 5 × 2,000-¥1,155、カーボンテーパーパイプ 1.0-3.0 × 1.54.0 × 780(2.42g) - ¥567

リトルベランカ http://www.little-bellanca.com/start_rc/index.html

カーボンリブキャップ 1.5 × 1 袋 ¥ 879、極薄ガラスクロス、1 袋 ¥1,365

金丸モントリオール ¥ 3,000、出口クールチューブ <http://www.yippee.ne.jp/launchers/> ¥500

バルサはシグ、火縄・FAIサプライ <http://www.faimodelsupply.com/starline-frontpage.htm>

ケブラー W-HOBBY <http://w-hobby.com/?p=News>

(株)ウインドラブのカーボン角材はややソフトです。低価格がうれしいです。なおパイプや丸棒は焼きの硬いもの、柔らかいもの、品質ランクがあります。リトルベランカは通販のラインナップが豊かです。

ドーブなんかもあります。助かってますよ、小林社長！ FAI サプライは今時らしくカード可能になり便利。W-HOBBY は前社長 Vidas Nikolajevs が 5 年前にカナダに移って、もう一人の Vidas こと Vidas Dimavicius になり高くなりました。送料も二桁上がりました。欲かくと駄目よ。

公園用 Fi 156・フィゼラーシュトルヒの製作1 (設計編)

……平尾

どうしても作りたいと思っていた念願の公園用フィゼラーシュトルヒ、資料を探して数年が経ち、実機資料から図面を引くかと思っていたところ、櫛引さんがキットを購入したとのニュースが入った。これで何とかかなと思っていたが、それから早2年、ボヤボヤしていると寿命が尽きさうである。

このヒコーキ、美しさとは違った何とも言えない魅力があり、模型飛行機に適した大きな主翼や長い脚、難物のガラス張りコックピット等、挑戦しがいのある機体である。軍用機ではあるが実質は民間の軽飛行機であり、現在作って飛ばしても全く違和感がない。問題は特殊な主翼をどう作るかと、その取付方法である。まずは有名なこのヒコーキの紹介から始める。

1. フィゼラーシュトルヒの紹介

1935年5月に初飛行したフィゼラーシュトルヒは、フィーゼラーとラインホルト・メベス(フィーゼラー社の設計主任)とエーリッヒ・バツェム(同社技術部長)が設計した究極のSTOL(短距離離着陸)機である。主翼は前縁スリットで下面の気流を上面に流し剥離を遅らせ、離陸時は馬鹿でかい可動フラップで高揚力を得る。又、急角度の着陸に耐えられるように長い主脚を持っている。

そのお陰で50mの滑走で離着陸が行なえ、最短18mでも着陸することができた。このためにドイツ空軍だけではなく、陸軍でも使用され、北アフリカ軍団の総司令官ロンメル元帥もこの機体で各戦線の部隊を指揮した。

シュトルヒ(コウノトリの意)には数多くの逸話が残されており、1943年9月のムッソリーニ救出作戦や1945年4月のフォン・グライム大将のベルリン包囲網強行突破など、冒険活劇ばりの活躍を見せている。戦闘機に捕

捉されても、あまりの低速度のため撃墜は難しいと言われていた。しかし、軽量のため風の強い日は地上に駐機していると風にあおられ転覆することもあった。この機体は1937年頃からドイツ空軍へ納入され始め、前線偵察や救難、連絡等の作戦に用いられた。1937年から1945年にかけて合計約2,900機のFi 156が生産された。1942年4月からは、占領したフランスのモラーネ・ソルニエ工場、1943年にはチェコスロヴァキアのムラス工場でも生産された。同機を捕獲した連合軍において



も操縦士達の評判はすこぶる良く、英陸軍元帥モントゴメリーなどは専用機として前線で使用したほどであった。

また戦後もフランスとチェコスロバキアで数百機が製造されこれら機体は、アルジェリア戦争をはじめ、第一次インドシナ戦争やベトナム戦争でも使用された。モラーヌ・ソルニエ社では、戦後、民間市場向けにも生産を続け、現在でも約 30 機前後が飛行可能な状態で保存されている。

ドイツの対戦国となったソ連でも、アントノフ設計局でアーイスト(-38)(アーイストとはロシア語のコウノトリ)と呼ばれる Fi 156 の派生型が量産された。これらは、戦後に An-2 に代替されるまで、軍用・民間用機として幅広く使用された。

機体仕様(Fi156C-2)	全 長	9.90m	全 高	3.05m
	全 幅	14.25m	翼 面 積	26.00m ²
	自 重	930kg	最大重量	1,330kg
	最高速度	175km/h	巡航速度	130km/h
	上昇限度	4,600m	航続距離	470km
	発 動 機	アルグス As10C-3 空冷倒立V型8気筒240馬力		
	武 装	7.92mm機銃×1(後部旋回:C型以降に搭載)		
	乗 員 数	2~5名		

2. 公園用の機体と製作について

今回の資料は、櫛引氏さんに無理やりお願いしてコピーして貰った dumus aircraft 社製のキット(スパン80cmクラス)の図面です。このキットは大型なので骨組みも太くシッカリ出来ていて、これをどうスケールダウンするかが腕の見せどころです。まず公園用と言う事でスパンが50cm以下になるように図面を縮小した。この辺りの大きさが「作りごろ」「飛ばしごろ」である。ウォールナツスケールサイズのスパン43cmにすると、すごく小さく見えるし作りにくくなる。ここまで縮小し図面をバラして枚数を



増やせば会報のA4サイズ収まる。しかし、この機体の図面化は根性がいる。

図面を縮小してみると、テールボリュームが足りないようなので垂直水平尾翼共面積を10%増しとした。次に悩むのは、高揚力発生のため特殊な主翼前縁のスリットである。

10日程考えた結果、この機体が属する低レイノルズ数域ではスリットは意味がないので、前縁より張り出した乱流線を取り付ける事で代用する事にし、且つ、翼厚は15%から10%に減らした。3番目の問題は操縦席周りの工作である。操縦席がガラス張りで胴体から張り出していて下が見えるようになって

いるが、ここに主翼と脚が付くものだから始末が悪い。操縦席周りはなるべく丈夫な細い材で作って、且つ、補強し写真や図面を参考にそれらしく作るしかないが…。又、エンジン下部は楕円形で操縦席下は三角形になっていて、そのジョイント部分から脚の支柱が出ているので、その繋ぎ目をどう納めるか難しい。他のスケール機でもこの部分は谷状にして納めているのでそれに習う事にした。

それと持ち運びを考えて主翼を外し式にし、且つ、回収の為に水平尾翼跳上げ式デサマ装置を付ける。以上で機体製作の考え方は決まったが、図面化でどこまで表現出来るかと言う事と、この設計で製作時に問題がないかと、主翼取付部分やデサの部分の表現がたりないように思うがどうか等々は、次回の製作記事に譲る。

この機体の完成重量は25g以下に納めたい。そうすれば動力ゴムは3.2mm×2条で地上5m程を、旋回飛行させる事が出来る。スケール機は決して急上昇させて滞空性能を稼ぐようなヒコーキで

はなく、ゆったりと飛ぶ飛行姿勢を見て楽しみたいものだ。

カラーリングも悩むところだが、前ページに掲載の写真では白十字が付いているのが、どう見ても軍用機っぽいので、今回は白地にオレンジカラーの砂漠仕様とした。貼る紙も悩むがフィルム張りはやめて薄い紙貼りとする。この時の注意点は塗装はそこそこにし、紙が張り過ぎないように注意する。

今回は脚周りやエキゾースト等似せる事はホドホドにして、フィゼラーシュトルヒが飛ぶ姿で満足する事とした。超マニアの方、お許しあれ。 図面3枚別添

雑談天国

寿命

……平尾

この欄どう押っつけるか毎回悩むが、今回は高齢化しているFF屋にかこつけ老人の話とした。

ご存じのとおり寿命で言えば日本は世界の一等国であり、我々の平均寿命はおおよそ男80才、女87才と長寿である。この事は日本という国が生物学的も社会的にも、生きていく条件が大変優れている事を意味する。でもなぜ長寿命国なのか。それは日本が気候温暖で、且つ犯罪もすくない平和な国であるからだ。アフリカ諸国の平均寿命は日本の半分の40歳台の国もあるが、さすがに先進諸国の寿命は70才台である。アメリカや中国の寿命も70才を超えていて立派なものだが、日本とはまだ5才もの差がある。ところが、ここから80歳台に載せるには難易度がガクッと上がる。その原因は貧富の差にある。どの国も金持ちは長生きするが貧しい人々は短命なので、平均寿命が伸びないのである。

ところで、寿命には生物学的寿命と社会的寿命とがあるようだ。例えば人間の寿命は健康状態だけではなく、その人が属している社会環境によって大きな影響を受けるのだ。この2つの寿命に関して、まず以下の文を一読下さい。

1.「動物たちの寿命」 中川志郎(茨城県自然博物館館長・元上野動物園園長)

野生の動物たちの寿命は一般に想像されるよりもはるかに短いのです。それは野生動物たちの一生が生理的な生存限界に達するずっと前に、生態的な寿命で終わってしまうからです。

それはライオンやトラのような食物連鎖の頂点に立つ動物でも例外ではありません。これらの猛獣はたしかに大きな力を持っていますが、それは時速60キロの走力があり、爪や牙が武器として最大の力を発揮できる場合に当てはまるのであって、老化して走力が落ち爪や牙に鋭さが欠けてしまうと、もはや獲物をとることができず自滅する以外に方法はないのです。一方、カモシカやシカなどの草食動物の場合でも同様のことがいえます。時速80キロで走る元気なものは時速60キロのライオンから容易に逃げることができず、老化によって脚力が衰えますと、獲物になる確率がたちまち上昇してしまうからです。こうして野生動物の世界では一定のリズムのなかで世代交代がおこり、結果として、老いたものの姿をみる事ができないこととなります。

ここで注目したいのは、動物社会のなかで老化していく個体について、野生の動物社会の仕組みでは何の救済措置もとられていないということです。動物社会が群れのなかの子どもについて、圧倒的な保護システムをもっていることに比べますと、老化していく個体については驚くほど配慮されていません。おそらく、長い長い進化のなかで生物が獲得したシステムのこれは重要な部分なのでしょう。

動物社会で親が新しい生命を生み育て上げる役割を果たして一生を終わり、まだ生理的には生存する余力を残しつつ世代を交代するというこのシステムこそ、動物社会につねに新鮮なエネルギーを維持させる要素となっているのです。

* 二つの寿命のジレンマ

このようにみえてきますと、動物の寿命には二つの側面があることがわかります。ひとつは動物園動物やペットなど人によって飼育・管理される動物群で、この場合の寿命は生理的限界に限りなく近づくため「生理的寿命」とよばれます。もうひとつは野生動物群にみられるもので、子育てなど生物的な役割を果たしおえると、生理的寿命までかなりの余力を残しながら生態的な理由によって一生を終える「生態的寿命」です。生理的寿命に対して生態的寿命は平均的に半分ほどの長さしかありません。

しかし、生態的寿命で終わる動物たちはそれぞれの生態的(社会的)役割を生きるわけで、役割を終えたあとの生存は生理的には生存しても生態的にはほとんど意味を失うのです。動物園などで長生きした個体が、群れのなかで居場所を失い、精神的なストレスに苦しむケースなどはその典型と考えられます。動物園動物たちは確かにニューフリーダムを獲得し生理的寿命を得ますが、生態的にそれを生かす術を獲得することができないからです。

* そして人

人は自らの手で寿命を生理的寿命に限りなく近づけた唯一の種といえましょう。いわゆるニューフリーダムを最大限に拡大し利用したのです。そして、人のユニークなところは生理的寿命の拡大を単に生理的寿命につどませず、これを社会的(生態的)寿命に合致させようという努力が同時におこなわれていることです。ただ、生理的寿命の拡大のスピードとそれに適合する社会的役割の創出との間にはタイムラグがあり、そのはざまにさまざまな老人問題が浮上しているのが今の人間社会といってよいのではないのでしょうか。いうなれば、ニューフリーダムによって獲得した生理的寿命の拡大は、生態的(社会的)な生存の裏付けをもつネオ・ニューフリーダムの出現によって、初めて完成にいたるものだからです。

2. 人間社会は？

生物の場合、例えば鮭の場合は必死で川を上って来て卵を生むとボロボロになって死んでいく。

又、カマキリの場合、交尾を済ました雄は子供を産む雌の栄養となるべく食われるのである。しかし幸いにして人間は生物世界最強の生物なので、60才になっても他の生物の様に食われたり、ボロボロになったりしないで生きてゆける。だが人間も子どもが大きくなって教育も終わり、親としての役割が終わり、そして定年が来て仕事をしない年令になる。子育て中心に考えると人間の社会的寿命はおおよそ60才となるが、生物学的寿命はまだ19年も残ってピンピンしている。であるから人間の60才は生態的な寿命ではないと言えそうである。で、この残りの人生をヒコーキを飛ばしたりして、生きていてはいけないのだろうか。

確かに、社会的には大部分の60才以上の人間は生産に貢献してはいない。しかし、60年の人生の内の40年近くをモクモクと働いて、保険金を納めたり貯蓄をしてその後の人生に備えて、以降はその蓄えを生かして老後を過ごすのが一般的である。要するに、定年を過ぎると消費専門人間になるのである。一般常識としては、働いている60才以下が社会の役に立っていて、それ以外の高齢者は「お荷物」となって、今後の社会を破壊すると見られている。はたしてこれは正しい事なのか。

3. 長寿社会を考える

高齢者の経済的貢献力(消費能力) (三菱総合研究所のレポートからの引用である)

個人消費を取り巻く環境は厳しく、消費全体としては低い伸びが続いている中で、高齢者層の消費は比較的堅調。所得の落ち込みに対応した“歯止め効果(ラ チェット効果)”だけでは説明しきれない積極的な消費が下支えしている。この背景としては、高齢者層は、年金収入等により他の年齢層に比べ、相対的に消費余力があることがわかる。近年高齢者が消費を前傾化している分野の具体例を挙げると、外食費・調理食品、自動車等関係費、スポーツ月謝などがあり、ライフスタイルの変化がわかる。これらのことから高齢者の消費・貯蓄・資産運用は、短期的な景気動向だけでなく長期的にみた国内の経済構造や制度設計などにおいて、極めて重要な役割を果たすものと考えられる。

先行きの不透明要素を取り除くことで、高齢者による消費拡大、リスクマネーの供給、年金制度における一定の負担余地の拡大などが期待される。

年齢別の消費額と貯蓄表

下の表は国の「高齢者白書」からの引用である。この表を見てわかるのは高齢者の消費能力が勤労世帯よりも優れている事である。その理由は40歳代家庭の構成人員は平均3.5人であるから、1人当たりの消費高は9.5万円である。しかし、高齢者世帯は2人なので1人当たりの消費高は15万円となり50%も多いのである。且つ、40才代世帯では養育教育費支出が多く消費財購入は少ない。

それに較べてて高齢者所帯は自分たちのためにだけに使うので消費への貢献度は大きい。

例として老人ホーム建設を近くの商店街に予告をすると、大抵の地元は反対する。しかし、建物が完成して入居者が移ってくると、店舗は入居者の豊かな消費生活に驚くケースが多いのである。

そこに目を付けて高齢者歓迎の地方都市も出てきている。今の税法は消費型社会向きになっていない上に、まだまだ高齢者の消費能力に対する誤解が多いし、勤勉な日本人には働かない人間が許せないのである。高齢者は決してポロポロになって滅びゆく鮭とは違うのである。

年齢別世帯の消費と貯蓄表

世帯主の年齢	年平均1月間の消費支出	平均預金高
30歳以上 34歳以下	267,814	520万円
40歳以上 44歳以下	331,602	746
50歳以上 54歳以下	386,361	1,514
60歳以上 64歳以下	310,011	1,409
70歳以上	294,892円	1,892万円

高齢者(75才以上)の交通事故について

どうしても腹が立つので、ここに1文を加える。高齢社会到来(高齢者が14%になった時点)までに長い欧米では平均100年、最短のドイツでも40年かかっている。それに較べて日本では24年という異常なスピードで到達した。あまりに早いので政治や社会制度(医療制度等)がついて行けないし、国民の心も追いついていないのである。しかし、このままでは国の無策が目立ちすぎるので、みんなが納得するであろう高齢者社会が原因と報道している。その内の1つが、高齢者の自動車事故増加報道である。その結果、対策として平成17年に「枯れ葉マーク」や高齢者の免許更新時の有料特別講義が設定された。さらに日本では、危ない高齢者から免許を取り上げようと画策している。それが本当なら、最近老人による大事故ってある?? そこで真相を探ってみた。

警視庁交通局の平成19年資料の中から1998年~2004年までの数字を調べた。前から怪しいと思っていたのだが案の定、高齢者の自動車事故増加はデタラメである事がわかる。

75才以上の死亡事故総数は1998年の約1,700名から2004年の約1,730名と確かに微増である。しかし、高齢者の免許所有者数が1998年620万人から2004年900万人と45%も増加している事を考えると、無事故への努力を評価すべきである。当然ながら事故率は1998年2.7%、2001年2.5%、2004年1.9%と減少し、その後更に減少している。ではどの年齢層が事故を多発しているのか調べると、30才以上の第1次該当者(事故を起こした本人)が18.2万人、40才以上13.4万人、50才以上15.1万人と多い(平成17年度)。これに較べて高齢者の事故数は総数883,564人中56,628名と少なく、全体の6.4%でしかない。しかしながら、事故の死者の27%、2,720名もの高齢者(65才以上)が死んでいるのである。この原因は、大凡2/3の1,840人が自転車や歩行中に車にはねられた高齢者なのだ。これが高齢者事故増加の真実である。

さすがに平成19年の報告書では、「高齢者が第1該当者である自動車事故は減少し、高齢者の自転車歩行者の事故が増加している」(元々高齢者の事故は少ない)となっている。実際は高齢者は加害者ではなく被害者なのである。なのにどうして「枯れ葉マーク」や安全特別講習が必要なのか。

最近、方針変更がうわさされているが、何時訂正されるのだろうか。日本!おかしくないか!!

北欧では高齢者になるべく長く運転を続けられるようにと、無料の講義や訓練をしてくれると言う。

なぜならば高齢者みずからが運転出来れば、その分手間がかからない訳で、その分社会に貢献しているとの考えからである。

4. 高齢者の役割と寿命80才

以上思いつくままに資料を並べてきたが、「親孝行、したくないのに親がいる」なんて言われている現在、生物学的寿命が社会に認められるだろうか。大ざっぱな寿命の定義として「老衰して死亡する状態を言う」とすると、ま・立って(座っててもイイが)ヒコーキが飛ばせるうちは、まだまだ寿命が来ていないのである。FF屋の多くが、楽しげにヒコーキを飛ばしながら生物学的寿命を生きている現在、

様々な資料からみて「我々は存在価値がある」とドウドウと主張したいのである。人の心が生態学的寿命と生物学的寿命が等価であると理解するまでには、まだ、間・が必要の様に思う。この点は、ダーウインの進化論とは相容れない問題を含んでいて、身障者の「ドウドウと生きる権利」と同じく、理性では解っても感覚的には理解できない部分であろうか。若いの！あたまが固いぞ…

編集後記

……平尾

年よりのための簡単料理 「豚肉と白菜の酒蒸し」

この料理、昨年発見してすっかり気に入り、今ではカーチャンも時間がないと作るようになった。材料をきざんで加熱10分なのでスグ食べられるのが取り得。

- * 材料(2人分)・・・豚バラ肉・200g、白菜の葉6枚、料理酒1/3カップ、食べる時にポン酢、
- * 準備……………豚肉は長さを半分くらいに切る。白菜も適当な長さで巾に切る。
- * 作り方……………口径20cm程度の平鍋に1段目・白菜を一定方向に敷きならべる。2段目・直角方向に豚肉を敷き並べる。3段目・更にその上に直角方向に白菜を敷く。同様に4段目に豚肉、5段目に白菜を重ねる。これが終わったら白菜の周りに酒を回し入れする。次に蓋をした鍋を弱火にかけて10分ほど蒸し煮にする。肉が白くなり白菜がしんなりしたら完成。時間が長すぎると肉がかたくなるので注意。出来たら適当に切り器に盛りポン酢で食べる。応用編・モヤシはOK、キャベツはダメ。

缶詰・ホームル・SPAMの紹介

缶詰は日本人には評判が悪いが、年を取ると缶を開けて調理すればいいので重宝する。この缶詰は有名な品で昔から米軍基地で売っていたアメリカ産である。最近近所のスーパーなどで売り始めた。コンビーフと似ているが豚肉製で凄くジューシー、味はショッパイが独特のうま味がある。特にビールに合う。値段は340gが498～598円(厚1cm×4.5cm×9cmが7枚とれる)、198gは398円である。正式名称はホームルの「スパム・ランチョンミート・レスソルト」で、食べ方は缶を開けて肉を厚さ1cm程度に切り、ステーキ風にフライパンでジャーと焼けばすぐ食べられる。その時出る汁にモヤシをからめると美味しい。また、細切れしてチャーハンやスパゲッティに使うと美味である。

ギターを始めて2月、しかし人に聞かせるレベルにはほど遠くまだまだです。原因は…。

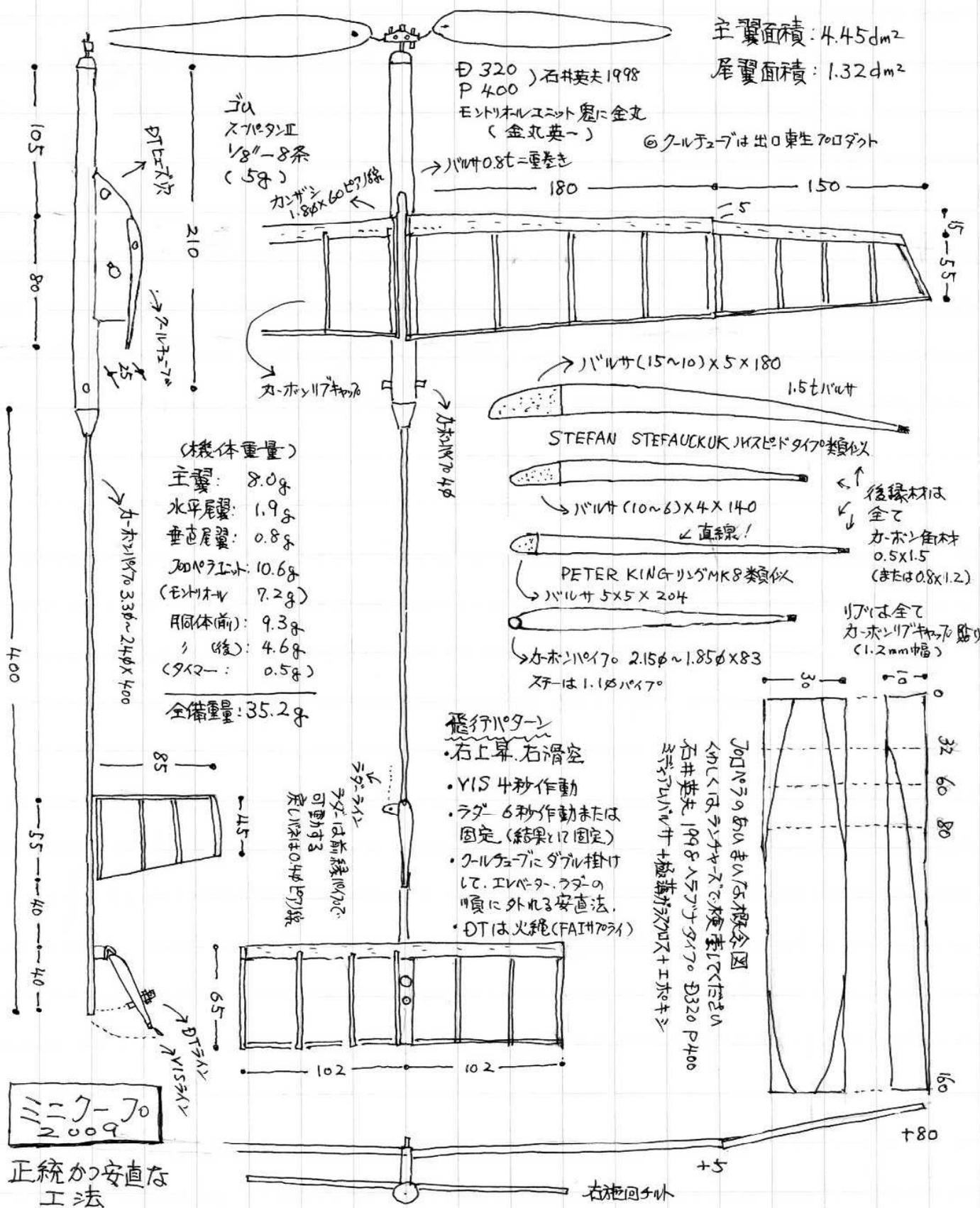
* 左右とも指が動かない。* 左指の皮が薄いので指先が痛い。* 握力が弱くフレットが押さえられずキチンとした音が出ない。* メロディーと伴奏を弾きわける爪指先になっていないし、指の運びが悪い。* 楽譜が覚えられない等々。

指の皮が厚くなり、必要な握力が付くには最低2月程はかかる。チェリストのピアティゴルスキーは70才の時でも若い弟子より握力が強(100とあった言われている)だったのでそれが自慢だった由。

私もかつては左手握力は70あったと記憶しているので、そこまでなるには時間がかかる。であるから、あせって練習をヤッても意味がないので、しばらくはチャラチャラやるのみ。

似た話を前に聞いた事がある。それは歯医者で治療に間をおくのに患者が文句を言った時の返事である。医者は「歯は歯自身が治っていくのに時間が必要であり、医者はその手伝いをしているだ。歯茎の腫れが引いて肉が付かなければ歯は入れられないのだ」といっていた。それと同じ事でギターも、それ向きの身体が出来てこないで弾けないのである。

つきに、ギター伴奏で歌ってみるとまず、* 声が出ない、* 音域が狭くなっている、* 声量がない等々。いやいや、年を取ると随分となくした物が多い事を確認したしだいです。



主翼面積: 4.45dm²
 尾翼面積: 1.32dm²

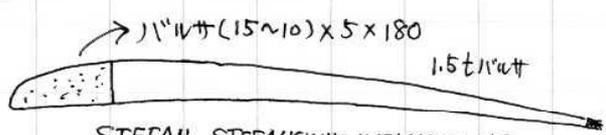
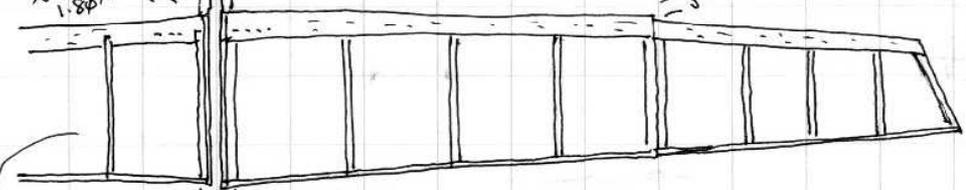
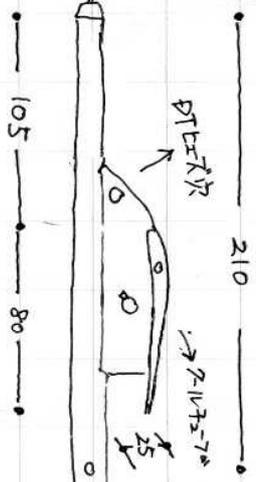
Φ 320 石井英夫 1998
 P 400
 エントリーエニット鬼に金丸
 (金丸英一)

◎クルテブは出口東生700ダクト

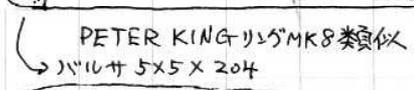
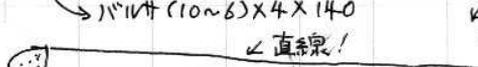
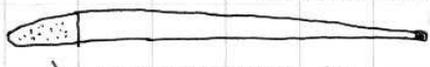
ゴウ
 ステップ
 1/8"-8条
 (58)

カンヤシ
 1.85φ×60mm線

→バール0.8t-垂差
 180



STEFAN STEFAUCKUK JKSPドタイプ類似



スチは1.1φパイプ

↑ 後縁材は
 ↓ 全て
 カボン角材
 0.5×1.5
 (または0.8×1.2)
 リブは全て
 カボンパイプ(1.2mm幅)

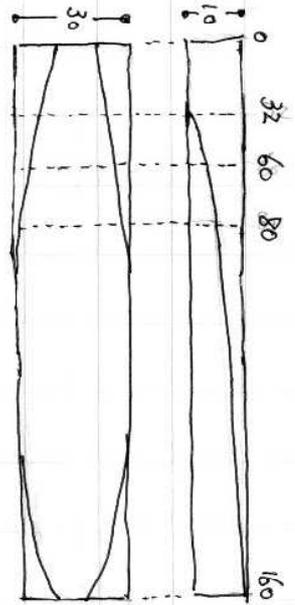
(機体重量)

主翼:	8.0g
水平尾翼:	1.9g
垂直尾翼:	0.8g
ジョイント:	10.6g
(エントリー)	7.2g
胴体(前):	9.3g
、(後):	4.6g
(ダクト):	0.5g
全機重量:	35.2g

カホリパイプ 3.3φ~2.4φ×400

- 飛行パターン
- ・右上昇、右滑空
 - ・VIS 4秒作動
 - ・ラダー 6秒作動または固定(結果は固定)
 - ・クルテブにダクト掛けして、エレベーターの「真」に外れる安直法。
 - ・DTは火縄(FAITHライ)

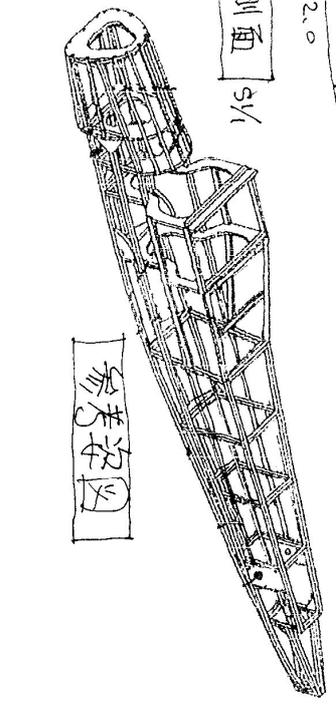
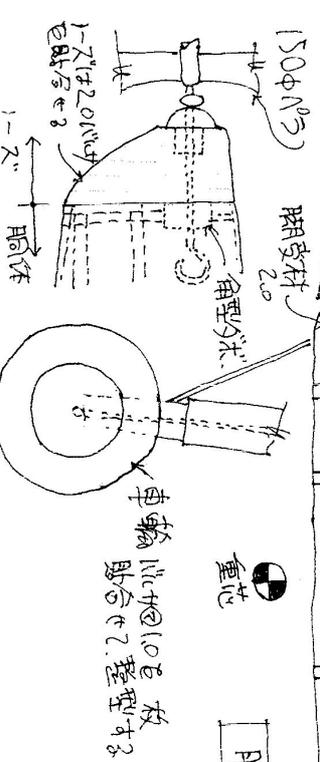
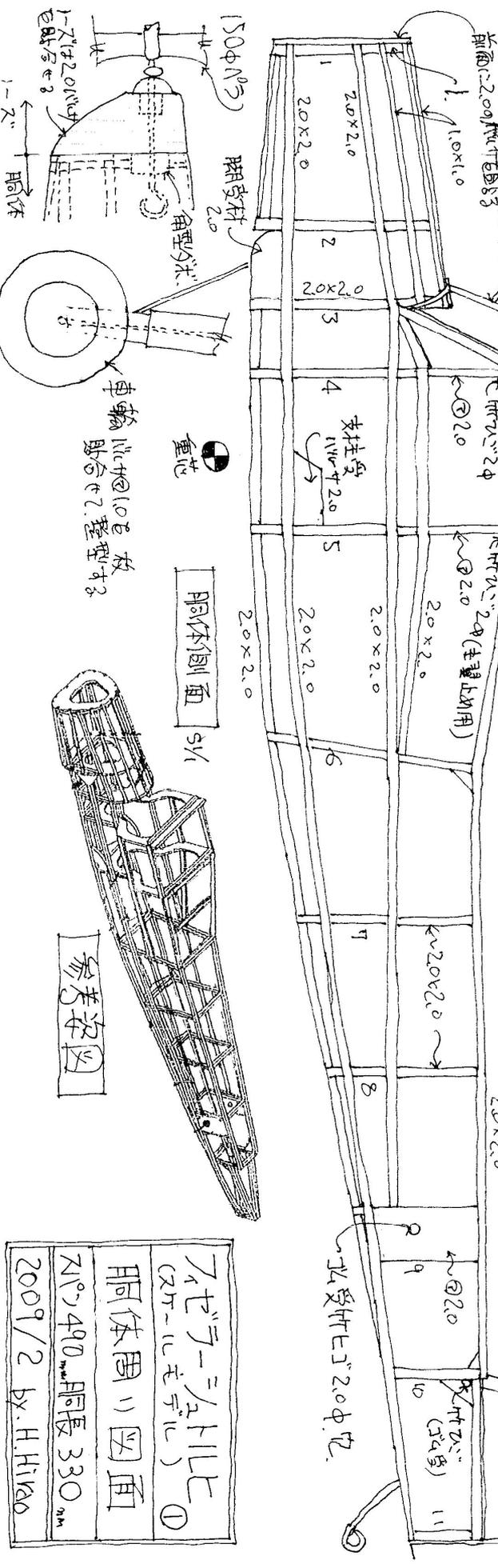
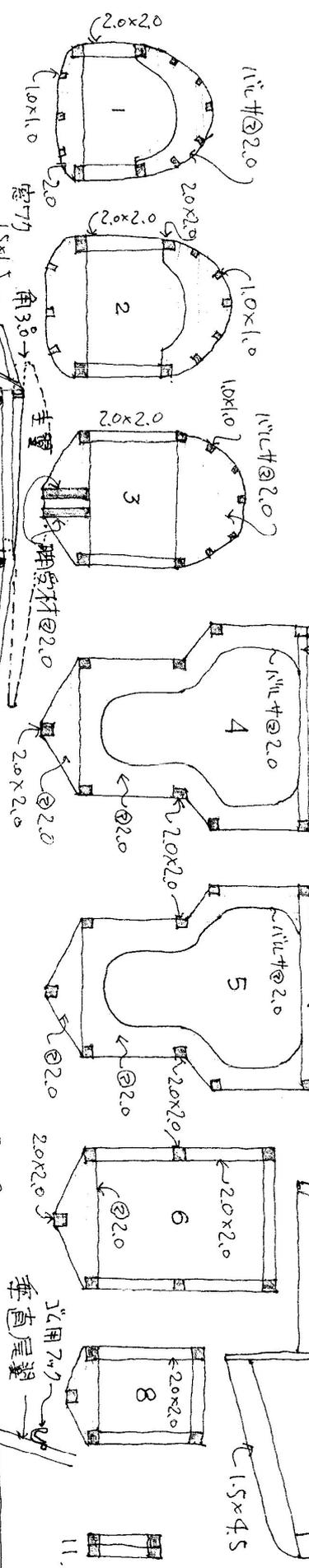
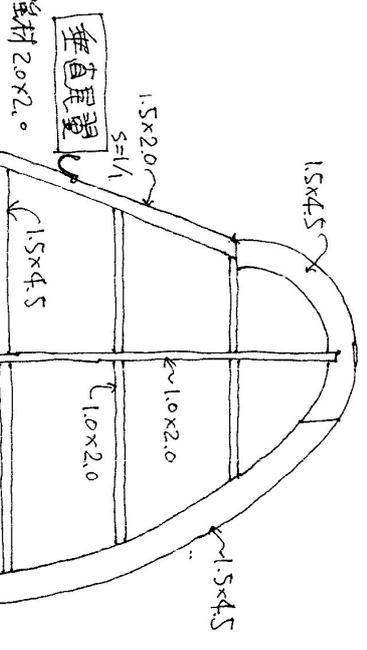
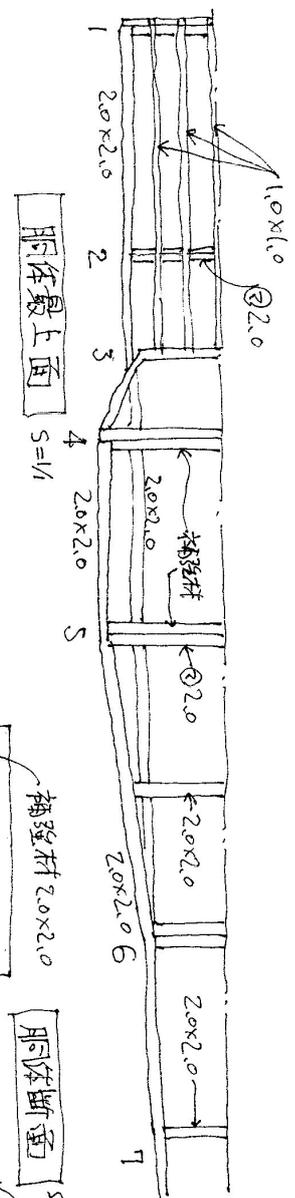
ジョイントの概略図
 左はラッシュヤネで検査してください
 石井英夫 1998 エントリーエニット P400
 ミニチュアバール+極薄パイプ+エネキ



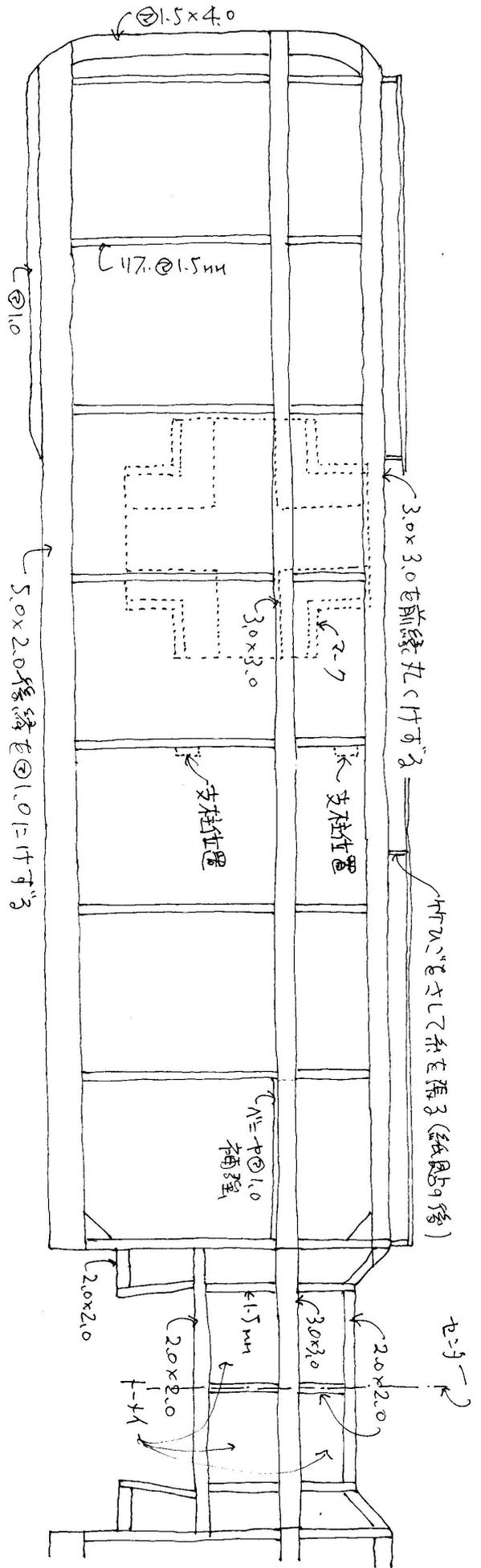
ミニク-70
 2009

正統かつ安直な
 工法
 なおかつエニット!!

2009.2.3. T. TAKADA

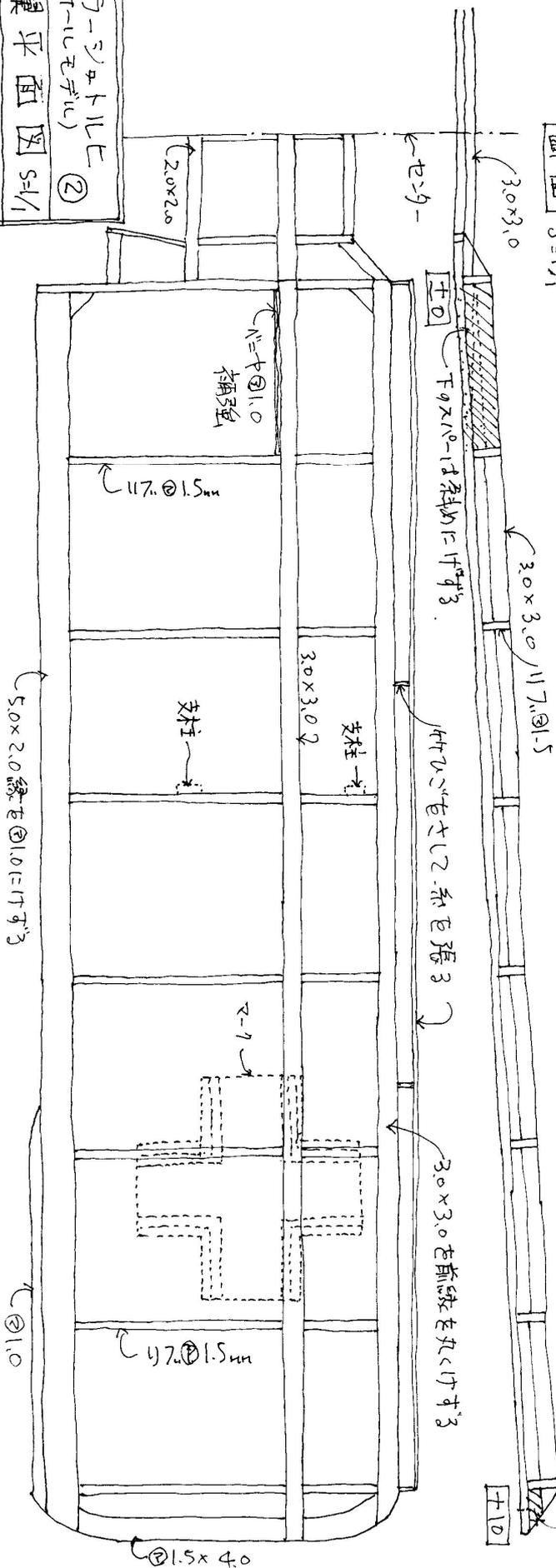


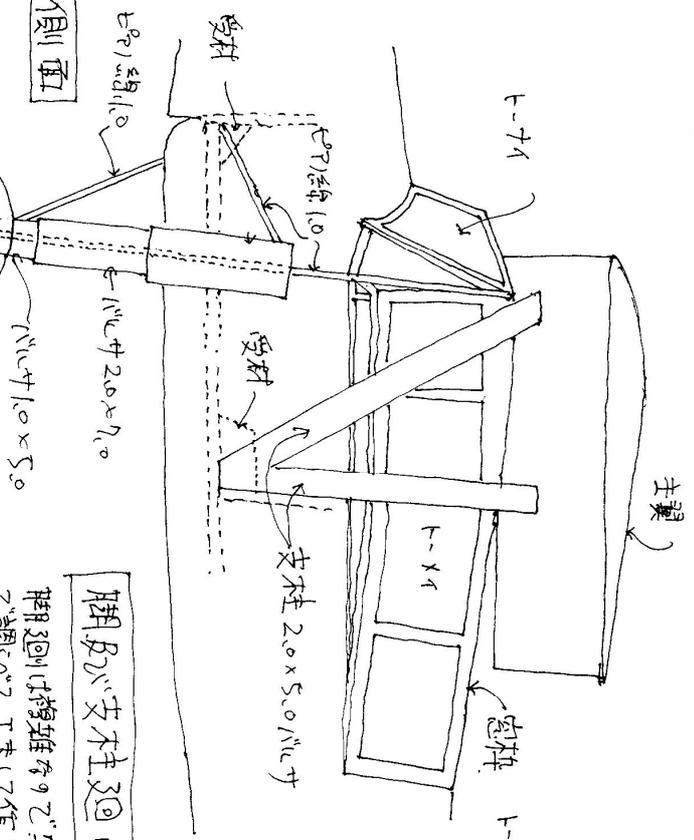
フゼラ-ミタヒレ
 (25-11モデル) ①
 胴体周りの図面
 Z100490 胴長 330 mm
 2009/2 by H.Hirao



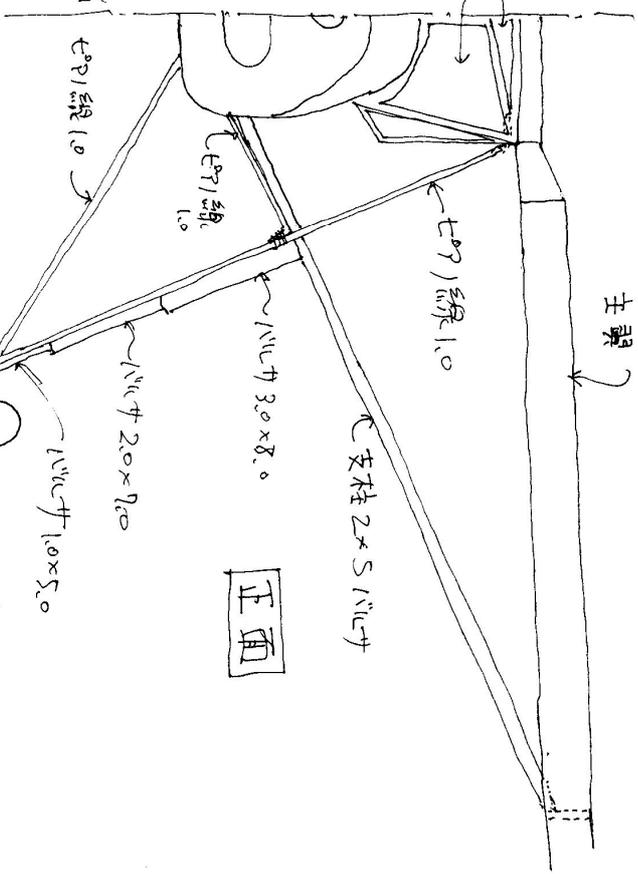
断面 S=1/1

主翼平面図 S=1/1
 2009/2 H.HIYAO
 フォーモルト
 (2F-1Lモデル)





胴
EPP線 1.0
支柱 2.0 x 5.0 PVC
受材
EPP線 1.0
主翼
垂直尾翼
水平尾翼



正面



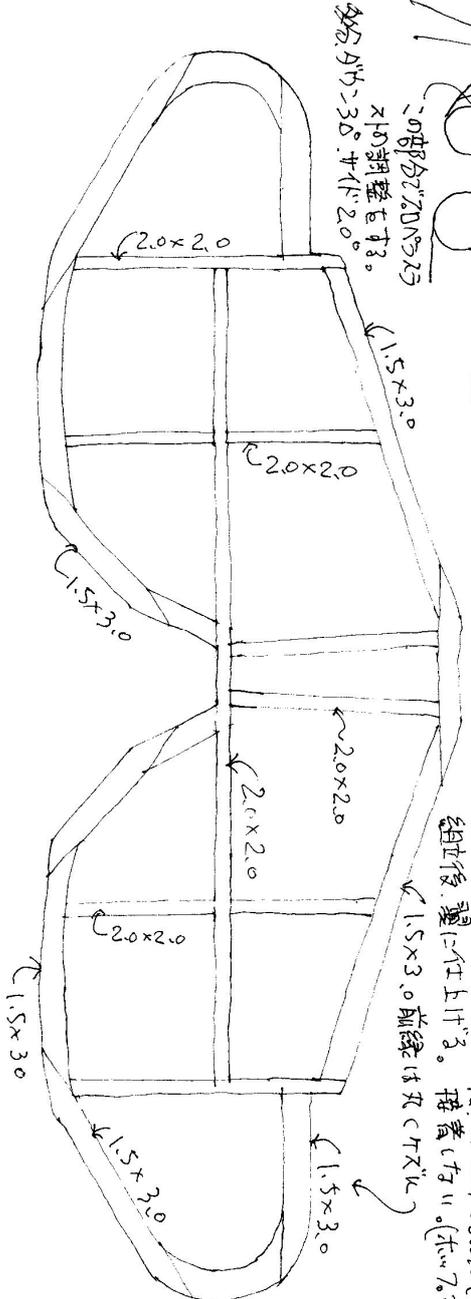
この部分2.0 x 3.0
寸の調整をする。
直径は3.0寸は2.0寸

水平尾翼 S=1/1

注: 水平垂直尾翼は紙貼り
後接着する。ただし胴には
組立後翼に上上げる。接着は
接着材(ホムコ)で行う。
1.5 x 3.0 前後は丸くする

胴及び支柱と回り S=1/1

胴は回りには特殊な
EPP線は用いない。
EPP線は用いない。



マゼラーシエトルヒ (2カールモデル) ③
水平尾翼、支柱、胴
サイズ 490 mm 胴長 330 mm
2009/2 by H. Hiyao